令和4年10月21日
八重山ミニバスケットボール連盟
会長 高木健一郎

令和4年度第2回3年生以下交流大会 大会運営ガイドライン

1 大会運営に当たって

- (1) 選手、保護者の意向を尊重して、大会の参加を強制しないこと
- (2) 日頃の学校や私生活において、常に最大限の感染予防に努めること
- (3) 大会当日の朝、選手の健康状態を確認できる体制にすること
- (4) 大会に向けた日頃の練習においても当ガイドラインに沿った感染予防対策を徹底すること
- (5) 新型コロナウイルス感染症に関する確認事項及び、大会運営ガイドラインを遵守し、健康上問題がないことを確認するため保護者の同意を得ること

2 三密を避ける取り組み

- (1) 大会会場（体育館）に入場できる保護者の人数は15名とする。
※大会開催時の島内の感染拡大状況に応じて減員する場合がある

3 検温及び健康観察について

- (1) 大会の日の朝、検温及び健康観察を行い健康チェックシートに記入の上、チーム責任者が保管すること。（大会終了後2週間）
※熱や風邪症状がある選手やチーム関係者の大会参加は認めない
- (2) 大会終了後、新型コロナウイルス陽性判定を受けた場合は、理事長まで報告すること。

4 手洗いうがい・消毒について

- (1) 体育館へ入館前と体育館退館後は、各チームにて選手の手指消毒を行う。
(消毒液等は各チームで準備する)

5 マスク等について

- (1) 基本的にマスク等を会場入りから帰宅まで全員、着用することとする
- (2) 試合時（アップ含む）以外はマスクを着用すること。
- (3) ベンチ入りする指導者及びチーム関係者はマスクを着用する

6 その他

- (1) 常時窓を開けて換気を行う。雨天時はハーフタイム及び試合間におこなう
- (2) 控え場所での待機時やミーティングの際には三密にならないように行う
- (3) 水筒を必ず持参する（自分の水筒以外では水分補充をしない）
- (4) 大会終了後、会場・用具の消毒を行う
- (6) 大会期間中に県及び地区全体に感染が広がる場合は、大会を中止する場合がある。